

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2010-512281

(P2010-512281A)

(43) 公表日 平成22年4月22日 (2010.4.22)

(51) Int.Cl. F 1 テーマコード (参考)
B 6 5 D 33/25 (2006.01) B 6 5 D 33/25 D 3 E 0 6 4

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 14 頁)

(21) 出願番号 特願2009-513578 (P2009-513578)
(86) (22) 出願日 平成19年5月31日 (2007.5.31)
(85) 翻訳文提出日 平成20年12月8日 (2008.12.8)
(86) 国際出願番号 PCT/EP2007/004804
(87) 国際公開番号 W02007/140916
(87) 国際公開日 平成19年12月13日 (2007.12.13)
(31) 優先権主張番号 06290949.4
(32) 優先日 平成18年6月9日 (2006.6.9)
(33) 優先権主張国 欧州特許庁 (EP)

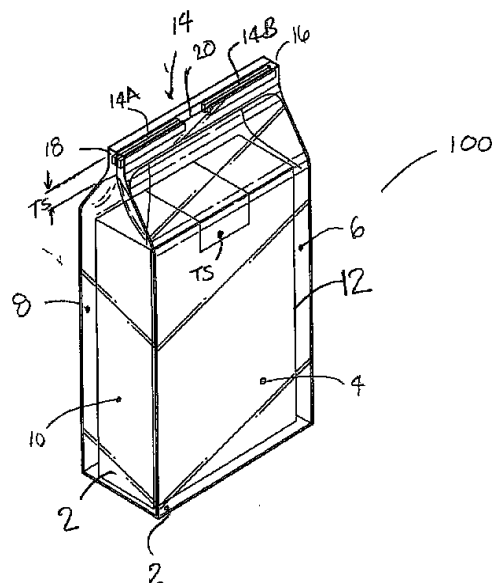
(71) 出願人 508361380
ブリティッシュ アメリカン タバコ フ
ランス エスエーエス
フランス共和国、ブローニュービヤンクー
ル エフー 9 2 1 0 0、アベニュー アン
ドレ モリゼ 1 1 - 1 5
(74) 代理人 100103285
弁理士 森田 順之
(72) 発明者 ラガバー、ウルス
スイス連邦、ゾーフィングゲン シーエイチ
ー 4 8 0 0、ムレタルストラッセ 24、
ラガバー デザイン内
Fターム (参考) 3E064 AB03 BA60 BC08 EA18 FA01
HM01 HN25

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 パック

(57) 【要約】

タバコ製品を包み、収容する柔軟性を有する不透過性容器 (100)。この容器は、タバコに関連する製品を収容するためのものである。容器 (100) は、密閉手段 (14A、14B) によって繰り返し密閉可能である。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

喫煙品のパッケージを包みかつ収容する容器であり、この容器を封止するために繰り返し密閉可能な密閉手段が設けられた柔軟性を有する不透過性の容器。

【請求項 2】

前記密閉手段が容器の一端に設けられていることを特徴とする請求項 1 記載の容器。

【請求項 3】

前記容器が実質的に矩形の基部を有し、基部の各縁部にはそこから起立したパネルが取り付けられ、容器の実質的に矩形の断面を形成し、前記密閉手段は、基部から離れた 2 つの対面するパネルの端部に設けられていることを特徴とする請求項 1 または 2 記載の容器。

10

【請求項 4】

前記容器が前記密閉手段を有する前記対面するパネルの端部を直接接触させることによって閉じられることを特徴とする請求項 3 記載の容器。

【請求項 5】

密閉手段を有する前記対面するパネルが前記矩形基部の長い方の縁部から起立したパネルであることを特徴とする請求項 3 または 4 記載の容器。

【請求項 6】

前記密閉手段が 1 つ以上の磁石を含むことを特徴とする請求項 1 から 5 いずれか 1 項記載の容器。

20

【請求項 7】

前記 1 つ以上の磁石が対面するパネルの各対応する位置に配置されていることを特徴とする請求項 6 記載の容器。

【請求項 8】

前記 1 つ以上の磁石が前記対応する位置で容器の内面に固定されていることを特徴とする請求項 7 記載の容器。

【請求項 9】

前記 1 つ以上の磁石が前記対応する位置で容器を構成する材料内に埋め込まれていることを特徴とする請求項 7 記載の容器。

【請求項 10】

前記 1 つ以上の磁石がそれらを取り付けられるパネルの幅に亘って延びていることを特徴とする請求項 7 乃至 9 いずれか 1 項記載の容器。

30

【請求項 11】

前記 1 つ以上の磁石がそれらを取り付けられるパネルの幅に部分的に延びていることを特徴とする請求項 7 乃至 9 いずれか 1 項記載の容器。

【請求項 12】

前記容器に収容されている上縁部に相当する、またはそれより上の領域で容器に触れることによって容器が封止されることを特徴とする請求項 1 乃至 11 いずれか 1 項記載の容器。

【請求項 13】

前記容器がゴム、ラテックスまたはシリコンラバーで形成されていることを特徴とする請求項 1 乃至 12 いずれか 1 項記載の容器。

40

【請求項 14】

前記容器が透明または半透明であることを特徴とする請求項 1 乃至 13 いずれか 1 項記載の容器。

【請求項 15】

前記パッケージが箔を含む材料で作製されていることを特徴とする請求項 14 記載の容器。

【請求項 16】

タバコ製品を包みかつ収容する容器であり、この容器を封止するために繰り返し密閉可

50

能な密閉手段が設けられた柔軟性を有する不透過性の容器。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、タバコに関連した製品用の容器に関する。タバコ関連製品としては、例えば、紙巻きタバコ、葉巻、シガリロ、タバコまたは無煙タバコなどが挙げられる。

【背景技術】

【0002】

通常、紙巻きタバコ、葉巻及びシガリロなどのタバコ関連製品用のパッケージは、喫煙品を収容するための厚紙でできた箱状のものである。このような箱は、箱を閉じるためのヒンジ式の蓋を有する。これとは別にスライド式シェルパックを使用する場合があり、このパックでは紙巻きタバコがトレイ状の部材上に保持され、トレイを囲むシェルからトレイをスライドさせることによって紙巻きタバコを取り出すことができる。このスライドシェルパックは、トレイがシェルによって囲まれた際に閉じられる。

【0003】

上述のパックは、通常、切り取られた型紙（blank）形状の厚紙または硬い紙から作製される。型紙は、折り曲げられてパッケージに形成され、形成されたパッケージの外側となる面は、ワイプ処理されたきれいな表面になるようにコートされ、このコートされた面は、パッケージを介して紙巻きタバコに入り込む湿気を減少させる役割を果たし、これにより紙巻きタバコを新鮮に保つことができる。しかしながら、型紙を上述の構造に折り曲げることによって、その構造は、重なる部分を有し、これらが隙間を形成し、これらの隙間を介して湿気がパッケージ内に入り込み、その中の紙巻きタバコが湿気によって劣化する場合がある。

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

従って、本発明の一態様では、喫煙品の束を包み、収容する容器を閉じるための繰り返し密閉できる密閉手段が設けられた柔軟性を有する不透過性の容器を提供する。この柔軟性を有する不透過性の容器は、（実質的に）空気を通さないように密閉することができる。

【0005】

この容器は、例えば、ゴム、ラテックスまたはシリコンゴムで作製することができ、半透明または透明であってもよい。この容器の外面の少なくとも一部に印刷を施してもよい（その面が透明であるか、ないかに拘らず）。

【0006】

1つの態様では、容器は、矩形の基部を有する。この基部の各縁部は、それに取り付けられ、そこから起立したパネルを有する。これらのパネルは、実質的に矩形の断面を有する容器を構成する。密閉手段は、容器の一端、例えば基部に対向する端部に設けてもよい。

【0007】

また1つの態様では、密閉手段による容器の封止は、密閉手段を支持するのに使用される2つの向き合うパネルの端部を対面接触させることによって行ってもよい。従って、両面の密閉手段は、共に容器を閉じ、（実質的に）空気を通さない密閉を行う。容器を閉じる際、その他のパネル（即ち、密閉手段を有さないパネル）は、容器内に折り込まれることによって変形し、（実質的に）空気を通さない密閉を行う。

【0008】

また1つの態様では、密閉手段による容器は、磁石を用いて封止してもよく、密閉手段は、容器の端部付近の2つの対向するパネルのそれぞれに位置する1つ以上の磁石を含む。このように磁石を支持した2つの向かい合うパネルは、矩形基部の長い方の縁部から起

立したパネルである。これらのパネルの端部近くに密閉手段（磁石）を配置することによってバックを封止する際に容器内の喫煙品を損傷してしまう可能性が小さくなる。さらに容器を製造する際に使用する材料を減らすことにもなる。

【0009】

磁石は、2つの対向するパネルの内面に取り付けて、磁石の面を露出させて、封止を磁石と磁石の接触によって行ってもよい。磁石と磁石の接触を利用して（ほとんど）空気を通さないように密閉するために、1つの態様では、1つ以上の磁石をパネルの実質的に全幅に沿って延びるようにしてもよい。別の態様では、容器を形成する材料に埋め込んで、2つのパネルの内面を対面接触させることによって封止してもよい。対面接触を利用した実質的に空気を通さない密閉のために、磁石をパネルの幅の一部または全幅に亘って延びるようにしてもよい。1つの特定の態様では、対面密閉用の密閉手段は、2つの棒状の磁石を含み、これらの磁石は、2つの対向するパネルのそれぞれに間隔をおいて配置される。磁石間の隙間は、「無磁石領域／空隙」となる。

10

【0010】

無磁石領域／空隙を設けることは、閉じた容器を開ける際に役に立つ。例えば、無磁石領域／空隙で2つのパネルの間に指の爪などを挿入することによって磁力による密閉を解除して容器を開けることができる。これとは別に密閉部分の端部に横方向に負荷を掛けて無磁石領域／空隙で密閉を解除することができる（これは同時に磁石の接触をも解除することになる）。

【0011】

タバコ製品のパッケージは、紙、カードまたはフィルムなどのあらゆる好適なパッケージ材で形成することができる。このパッケージは、紙巻きタバコ用のヒンジ式パッケージなどの従来からある喫煙品用パッケージであってもよい。パッケージは、箔または箔処理された紙で作製してもよく、さらにセロハンで包装してもよい。

20

【0012】

さらに本発明は、容器を閉じるための繰り返し密閉することができる密閉手段が設けられた柔軟性を有する不透過性の容器を提供する。この容器は、タバコ製品を包み、収容するために使用される。

【0013】

本発明の特定の好ましい態様は、特許請求の範囲に記載されている。従属請求項の特徴は、必要に応じて独立請求項の特徴と組み合わせてもよく、かつ、これらの請求項に明記されている特徴以外の特徴と組み合わせてもよい。

30

【発明を実施するための最良の形態】

【0014】

本発明のいくつかの態様を添付の図面を参照して説明する。

【0015】

図1から5に紙巻きタバコなどの喫煙品の束を保持するための容器100を示し、ここでは紙巻きタバコの束は、箔処理された紙で包まれ、パッケージ12を形成している。図示の例では、パッケージ12は、セロファンの外包装材で包まれている。別の態様では、喫煙品の束を従来の紙巻きタバコパケット内に配置し、容器100に挿入することも可能である。

40

【0016】

容器100は、触れただけで形状が変わるゴム、シリコンまたはラテックスなどの透明な非透過性の材料で作製される。容器100は、図5に示す基部2の形状で示されるような実質的に矩形の断面を有する。基部2の縁部から4枚の実質的に矩形のパネル4、6、8及び10が直立している。容器100の対向する前面パネル4及び背面パネル8は、実質的に同じ高さ（長さ）及び幅を有し、これらパネルは、両方とも2つの対向するサイドパネル6、10より僅かに高い。サイドパネル6、10に対する前面及び背面パネル4、8の高さの違いは、容器100の密閉封止を行う部分である頂部TSに対応する。

【0017】

50

容器 100 は、その中に収容されているパッケージ 12 より高い。容器内のパッケージ 12 に対する容器 100 の高さの違いは、前面及び背面パネル 4、8 の内面の頂部 T S を互いに接触させ、かつ、パッケージ 12 及びその中の喫煙品に圧力が加わらないように容器 100 を閉じることができるようにする程度のものである。

【0018】

図 1 に示す例では、紙巻きタバコのパッケージ 12 は、高さ 86 mm、幅 53 mm、横幅 13 mm である。このパッケージ 12 を収容するのに適した容器 100 は、その前面及び背面パネル 4、8 の高さが 113 mm であり、側面パネルの高さが 105 mm である。容器 100 の幅は、60 mm であり、横幅は、30 mm である。当然のことながら、容器 100 の寸法は、収容されるパッケージのサイズに応じて変わり、上記の寸法に限定されるものではない。容器は、横に並べられた及び／または重ねられた 2 つ以上のパッケージを収容するのに適した寸法にすることも可能である。

10

【0019】

パッケージ 12 に対する容器 100 の高さの差は、通常、容器 100 の横幅に少なくとも対応し、図示の例では 30 mm である。また別の例では、パッケージ 12 に対する容器 100 の高さの差は、容器に収容されるパッケージ 12 の横幅を項にした式で表される。その差は、パッケージの横幅の 2 乗の $1/2$ とパッケージの横幅の 2 乗の合計の平方根として少なくとも表される。

【0020】

(ほとんど) 空気を通さない密閉及び精緻な封止は、サイドパネル 6、10 と前面および背面パネル 4、8 が交わる頂部 T S で容器材料の成形部を配置することによる補助を受けて達成される。図 6 A から 6 C に示すように、頂部 T S の成形部の断面は、前面および背面パネル 4、8 がサイドパネルと交わる領域に隣接した前面及び背面パネル上で三角形 T R の輪郭を有する。サイドパネル 6、10 が前面及び背面パネル 4、8 と交わる所で、サイドパネル 6、10 の各頂縁部は、その端部で半径 R によって形成されている。容器を封止するための前面及び背面パネル 4、8 が互いの方に移動することによって、サイドパネル 6、10 が容器 100 内に折り込まれ (図 6 B 参照)、これにより精緻な (ほとんど) 空気を通さない封止が可能になる。

20

【0021】

封止部材 14 が前面及び背面パネル 4、8 のそれぞれの頂部 T S に設けられている。1 つの態様では、前面及び背面パネル 4、8 の頂部 T S に配されている磁石が封止部材 14 を構成する。1 つ以上の磁石 14 A 及び 14 B を用いて容器を封止してもよい。各磁石は、それが取り付けられる面の実質的に全幅またはその幅の一部に設けてもよい。磁石は、各面上に設けてもよい。1 つの態様では、磁石 14 A 及び 14 B は、容器 100 を形成する材料内に埋め込まれる。

30

【0022】

図示の例では、パネル 4、8 は、それぞれ容器 100 の頂部 T S を形成する材料に埋め込まれた 2 本の棒状の磁石 14 A、14 B を有する。各パネルの磁石 14 A、14 B は、互いに離れて位置し、隙間 20 を形成している。容器 100 の材料内に埋め込まれた磁石によって、パネル 4、8 の 2 つの縁部に近いところで対面接触させることで、容器を閉じる際に (ほとんど) 空気を通さない密閉を達成することができる。

40

【0023】

別の例では (図示せず)、封止部材 14 は、埋め込まれておらず、その代わりに頂部 T S で前面及び背面パネル 4、8 の内面に固定され、これにより封止の際に磁石同士が接触する。この例では、ほとんど空気を通さないように密閉するために前面及び背面パネル 4、8 の頂部 T S の全幅に亘って延びていてもよい。

【0024】

前面及び背面パネル 4、8 の頂部 T S が合わせられる際、磁石 14 A、14 B の磁力によって容器を閉じるのを補助し、(ほとんど) 空気を通さないで容器を密閉することができる。容器を閉じる際、各サイドパネル 6、10 の頂部は、内方に変形し、精緻な封止を

50

形成すると共に（ほとんど）空気を通さない容器の密閉を補助する。

【0025】

容器100の上端は、容器を閉じる際に変形し、サイドパネル6、10の方向から見たとき、三角形状になる（図1、3及び図6C参照）。成形部の形状及び配置ならびに前面、背面、サイドパネル4、6、8、10の頂部の縁部の形状さらに磁石14A及び14Bによって、パッケージの頂部近くで前面及び背面パネル4、8の一方または両方に僅かに触れるだけでほとんど自動的に容器100を閉じることができる。

【0026】

例えば、指の爪の先を磁石の接合部または隙間20に挿入することによって頂部TSをこじ開けることによって磁石による密閉を解除し、容器を開けることができる。これとは別に容器100の側部に対応する閉鎖端部の端部16、18を互いの方向に同時に押すことで容器100の開閉を行ってもよい。端部16、18を押すことによって閉鎖した端部に沿って力Pを加えると、パネル4、8はP'の方向に隙間20で離れる（図5参照）。隙間20で離れることによって各パネルの磁石14A及び14Bの部分も同時に開き、これにより容器100が開けられる。

【0027】

容器100には印、烙印及び／または関連するブランド情報などその他のものを印刷したり、またはこれらで装飾してもよい。これとは別にまたはこれらに加えて、喫煙品のパッケージにも印、烙印、広告等で装飾してもよく、これらは容器100によって供される透明または半透明の外方カバーを介して見ることができる。

【0028】

図示の例では（図1から5に示す）、パッケージ12は、アルミ箔が塗布された紙に包まれた20本の紙巻きタバコを含む束である。パッケージ12は、アルミ箔の紙を折り込んだ頂部を有し、この頂部にはシールTが貼られており、喫煙者は、これを剥がして、パッケージを開封し、パッケージの中身を取り出す。またパッケージをセロファンでできた外方ラッパーで包んでもよい。1つの態様では、紙巻タバコを箔からなるパッケージ12から取り出すようにすれば、容器100からパッケージ12全体を取り出す必要がなくなる。

【0029】

パッケージ12は、ヒンジ式ポケット、スライドシェル型ポケット及び例えばタバコまたは無煙タバコを入れるパウチなどのタバコに関連した製品を収容するパッケージであってもよい。容器100は、ゴム、ラテックスまたはシリコンラバーなどの柔軟な材料で形成される。容器100は、成型によって作製してもよい。これとは別に容器をシート材を折り込んで作製してもよい。個々のシートを各パネルを形成するのに使用し、この場合容器を形成するために各縁部で合わせられる。

【0030】

図1から6に例示した容器100は、矩形の縁部を有するが、本発明を他の形状の縁部に採用することも可能である。例えば、容器の前面、背面、サイド及び底部パネルが合わせられる縁部は、丸みをつけられた、または縁取りされたものであってもよく、当業界で知られている形状を含む別の形状であってもよい。

【図面の簡単な説明】

【0031】

【図1】本発明の1つの態様による紙巻きタバコのポケットを含む透明容器の斜視図である。

【図2】図1の容器の前面図である。

【図3】図1の容器の側面図である。

【図4】図1の容器の頂部の平面図である。

【図5】図1の容器の基部を示す平面図である。

【図6A】容器が開いた状態を示す図である。

【図6B】容器が半分閉じた状態を示す図である。

10

20

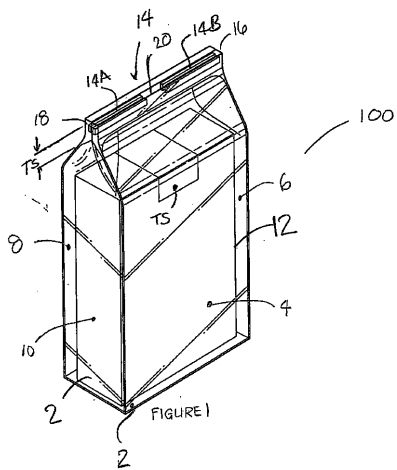
30

40

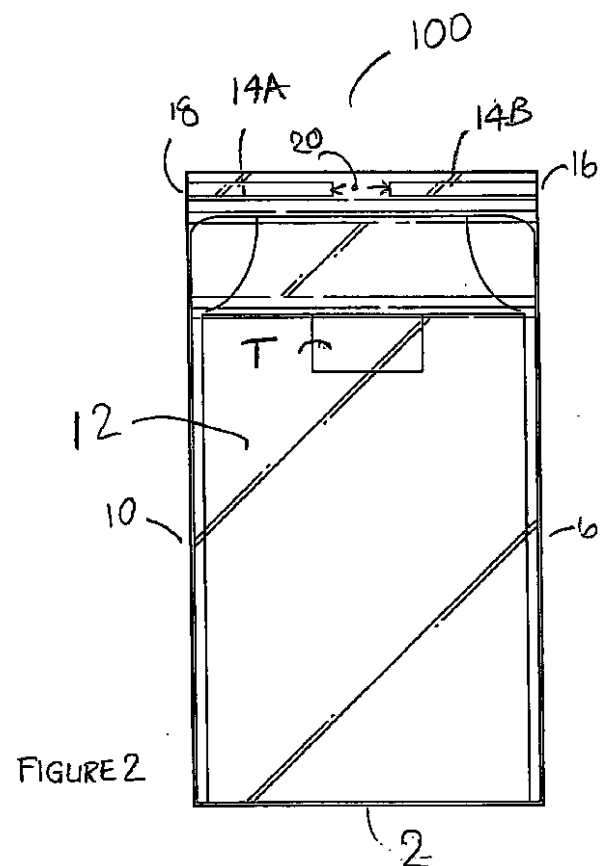
50

【図 6 C】 容器が閉じた状態を示す図である。

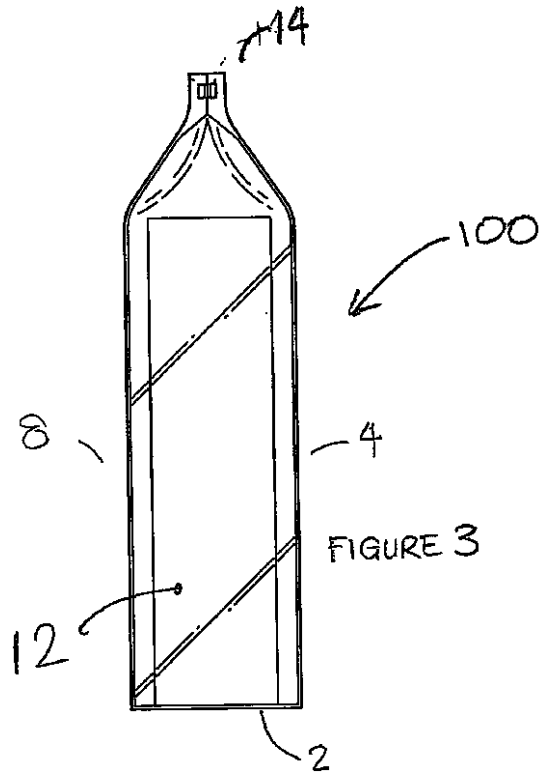
【図 1】



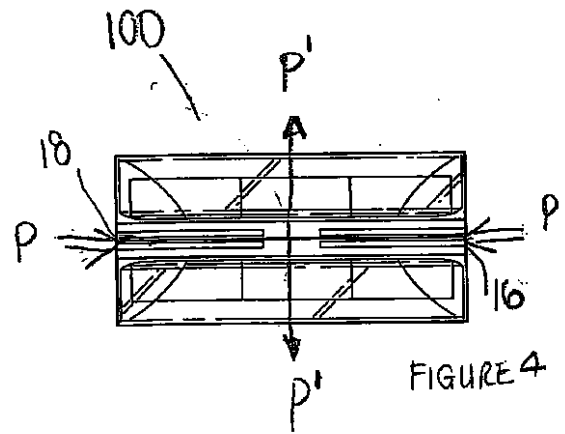
【図 2】



【図 3】



【図 4】



【図 5】

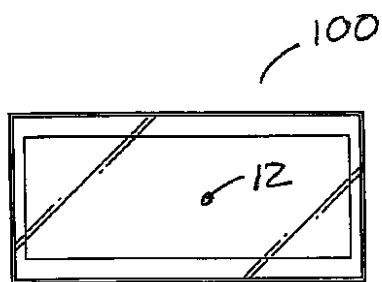
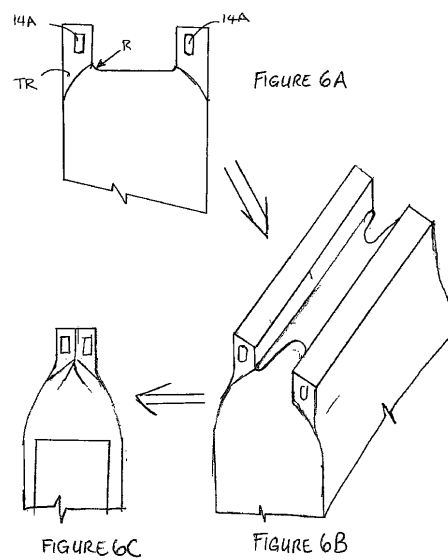


FIGURE 5

【図 6】



【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/EP2007/004804

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER INV. B65D85/10 B65D77/04		
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) A24F B65D		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched		
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practical, search terms used) EP0-Internal		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	DE 299 05 925 U1 (NIEMEYER BV [NL]) 17 August 2000 (2000-08-17)	1-11,16
Y	page 5, paragraph 4 - page 6, paragraph 1; claim 9; figures 1,4,6	13-15
X	WO 95/19754 A (MINNESOTA MINING & MFG [US]) 27 July 1995 (1995-07-27) pages 10-14; figures 1-3	1-7, 9-11,16
X	US 4 033 013 A (PETERSON JOHN ELWOOD) 5 July 1977 (1977-07-05) column 1, lines 55-61; claims 3,4; figures 1-3,5,7	1-11,16
X	US 2 020 804 A (SEGAL HYMAN R) 12 November 1935 (1935-11-12)	1-5,16
Y	page 2, column 1, line 55 - page 2, column 2, line 8; figure 6	13-15
-/-		
☒ Further documents are listed in the continuation of Box C. ☒ See patent family annex.		
* Special categories of cited documents : "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier document but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art. "&" document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search 16 August 2007		Date of mailing of the international search report 14/12/2007
Name and mailing address of the ISA/ European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel (+31-70) 340-2040, Tx. 31 651 epo nl, Fax (+31-70) 340-3016		Authorized officer Cazacu, Corneliu

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/EP2007/004804

C(Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	US 4 702 376 A (PAGLIARO ERNEST H [US]) 27 October 1987 (1987-10-27) column 2, lines 15-32 -----	1-7, 9-11, 13-16

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/EP2007/004804

Box No. II Observations where certain claims were found unsearchable (Continuation of Item 2 of first sheet)

This international search report has not been established in respect of certain claims under Article 17(2)(a) for the following reasons:

1. ☐ Claims Nos.:
because they relate to subject matter not required to be searched by this Authority, namely:

2. ☐ Claims Nos.:
because they relate to parts of the international application that do not comply with the prescribed requirements to such an extent that no meaningful international search can be carried out, specifically:

3. ☐ Claims Nos.:
because they are dependent claims and are not drafted in accordance with the second and third sentences of Rule 6.4(a).

Box No. III Observations where unity of invention is lacking (Continuation of Item 3 of first sheet)

This International Searching Authority found multiple inventions in this international application, as follows:

see additional sheet

1. ☐ As all required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers allsearchable claims.

2. ☐ As all searchable claims could be searched without effort justifying an additional fees, this Authority did not invite payment of additional fees.

3. ☐ As only some of the required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search reportcovers only those claims for which fees were paid, specifically claims Nos.:

4. ☒ No required additional search fees were timely paid by the applicant. Consequently, this international search report is restricted to the invention first mentioned in the claims; it is covered by claims Nos.:

1-11, 13-16

Remark on Protest

- ☐ The additional search fees were accompanied by the applicant's protest and, where applicable, the payment of a protest fee.
- ☐ The additional search fees were accompanied by the applicant's protest but the applicable protest fee was not paid within the time limit specified in the invitation.
- ☐ No protest accompanied the payment of additional search fees.

International Application No. PCT/EP2007/004804

FURTHER INFORMATION CONTINUED FROM PCT/ISA/ 210

This International Searching Authority found multiple (groups of) inventions in this international application, as follows:

1. claims: 1-11, 13-16

location/type of the sealing means, container material

2. claim: 12

manner in which the container is closed

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No

PCT/EP2007/004804

Patent document cited in search report		Publication date	Patent family member(s)	Publication date
DE 29905925	U1	17-08-2000	NONE	
WO 9519754	A	27-07-1995	DE 69407200 D1 DE 69407200 T2 EP 0741555 A1 JP 9508287 T	15-01-1998 09-07-1998 13-11-1996 26-08-1997
US 4033013	A	05-07-1977	NONE	
US 2020804	A	12-11-1935	NONE	
US 4702376	A	27-10-1987	EP 0262321 A2 JP 63100046 A	06-04-1988 02-05-1988

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), EP(AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MT, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RS, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, SV, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW